



令和5年12月5日(火)発行

校長 栗原 友恵

北九州市小倉北区昭和町16番1号

HP: www.kita9.ed.jp/nakashima-e/

TEL: (093) 921-1690

<学校教育目標>

体・徳・知 調和のとれた心身ともに健康な子どもの育成

<目指す子ども像>

○相手の立場に立って考える思いやりのある子ども

○すすんで学び、自ら考え、表現する子ども

○元気に学び、すすんで運動に取り組む子ども

<目指す学校像>

○安全な学校 ○温かい学校

○笑顔があふれる学校

○「中島小大好き」と言える学校

○成長(学習)し続ける学校

○保護者・地域・関係機関と連携する学校

車いすバスケットを観戦しました!(5年生)

11月10日(金)、5年生が「第20回北九州チャンピオンカップ国際車いすバスケットボール大会」を観戦するために、北九州市立総合体育館に行きました。この大会は、2002年に車いすバスケットボールの世界選手権大会「ゴールドカップ」が北九州市で開催されたことを記念し、北九州市が「バリアのないまちづくり」を進めるための象徴として、2003年から開催されています。未来の社会を担う子どもたちが、大会の観戦を通して、競技の楽しさを知るとともに、障害のある方に対する理解と認識を深めることは、「バリアのないまち」へとつながる意義ある体験です。子どもたちは、9時から「日本 vs 韓国」の試合を観戦し、11時からの総合開会式を観て帰ってきました。すごい迫力でした。

平和のまちスタディツアーに行きました!(6年生)

令和4年、「平和のまちミュージアム」(勝山公園中央図書館北側駐車場内)が開館しました。そこで昨年度より6年生対象に、「平和のまちミュージアム」及び近隣の施設等を訪問するスタディツアーが始まりました。中島小学校では11月10日(金)、「平和のまちミュージアム」と「市議会棟」に行きました。

平和のまちミュージアム

戦後76年が経過し、戦争の記憶の風化が懸念されています。北九州市でも八幡大空襲をはじめ、戦争による様々な悲劇がもたらされました。戦争の悲惨さや平和の大切さ、命の尊さを考えるため、戦時下の市民の暮らしや、戦後復興を果たした“まち”の姿を展示しています。

市議会棟

白熱した議論が交わされる「本会議場・委員会室」の見学や、模擬選挙(実際の投票所の投票箱や記載台を使用)等を通じて、議会や選挙の仕組みについて学びました。

社会科見学に行きました!(5年生)

11月14日(火)、5年生は社会科見学に行きました。午前中は、安川電機に行きました。会社の概要について説明があった後、安川電機みらい館(展示施設)とロボット第1工場(小型の産業用ロボット組立工場)を見学しました。約2時間の見学を終え、安川電機を出発。小倉南区の文化記念公園で昼食をとりました。太陽の暖かな日差しの下で、みんなでおいしくお弁当をいただきました。昼食後は北九州空港を見学しました。日頃見ることができないところをじっくり見学することができて、大満足の社会科見学でした。

ウォークラリー集会を行いました!(全学年)

11月15日(水)の2・3校時、ウォークラリー集会を行いました。今年は「たてわりでたくさん活動しよう!」ということで、たてわり遊びや掃除、読み聞かせなど、いろいろな活動を行っています。昨年のウォークラリー集会は、計画・集会委員会の人々がゲームの準備をして、そのほかの人がグループで活動しましたが、今年はたてわりグループのみで準備して、みんなでゲームをしました。

たてわり集会では、事前の準備も大切です。学校通信25号でもお知らせしたように、今回の集会では6つのブースを計画し、1つのブースを2グループで準備しました。当日は、前・後半に分かれて、「自分のブースのお世話」と「各ブースを回って活動する」のを交替で楽しみました。

当日は、体育館で「輪投げ」「ボーリング」「ストラックアウト」、特別教室で「金魚宝探し」「ペットボトル立て」「射的」の6つのブースを設けました。また、計画・集会委員会が、体育館・廊下にクイズも準備してくれました。短い時間でしたが、たてわりグループで協力して、お世話をしたゲームやクイズに挑戦したりして、楽しく活動することができました。(時間内に全部回れなかったのも、翌日の昼休みにいくつかのゲームをしました。)

12月4日~10日 家庭学習週間(全学年)

中島小学校では、各学期に1回、1週間の家庭学習週間を設け、家庭学習の強化に取り組んでいます。2学期の家庭学習週間は、12月4日(月)から10日(日)までです。1学期同様、家庭学習に取り組んだ時間や内容を記録するため、『家庭学習頑張りカード』を配付しています。ご家庭でも声かけをよろしくお願いいたします。